

【トマト編】

葉焼けに注意

<要因と症状>

- 数種（殺虫剤・殺菌剤・葉面散布剤）混合の葉面散布による、葉焼け（色抜け）。
- トマトトーン処理による葉、果実の焼け。

<対策>

(1)混合剤

- 葉面散布時の 2 種以上の農薬との混用は避けましょう。
- 高温時の混合散布は控えましょう。
- 薬剤散布後は薬液が早く乾くように工夫しましょう。

(2)トマトトーン

- ハウス内温度に応じ倍率を変更しましょう。
（例：20℃以下 50 倍 20℃以上 100 倍）
- 2 度がけ、高温時の処理は控えましょう。
- 生長点に飛散しないように処理しましょう。